

常陸大宮高校 mail

“挑戦”湧きあがれ 君の力

平成23年度 第7号 2012.1.11 発行

茨城県立常陸大宮高等学校

普通科・機械科・情報技術科・商業科

昨年は未曾有の巨大地震により多くの人達が被災しました。常陸大宮高等学校も例外ではなく、受水槽や体育館の照明等多くの施設が被害を受けました。そんな中、生徒達が無事だったことが不幸中の幸いでした。

今年も本校の教育活動にご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。



修学旅行に行ってきました！

本校の第2学年が、平成23年12月4日(日)～7日(水)の日程で、広島～神戸～大阪～修学旅行に行ってきました。

この修学旅行の目的は、広島での平和学習、世界遺産である宮島の厳島神社見学、神戸の北野異人館街班別研修、大阪のユニバーサルスタジオジャパン班別研修、大阪城見学などを通して、平和の尊さや中国・関西地方固有の文化や歴史を学び、知識を豊かにするとともに、互いを理解し友情を深めることです。初めての飛行機で、やや緊張気味の生徒達。平和祈念資料館にて、14歳で被爆体験をした広島大学名誉教授の葉佐井博巳さんの講話をうかがい戦争について妙な顔つきで耳を傾ける生徒達。神戸北野異人館街での班別研修。事前学習で計画したとおりに回れるか不安な面持ちの生徒達。たくさんの思い出をお土産として持ち帰りました！来年度の2年生は4泊5日で韓国での実施になる予定です！



専門家による実習指導



11月1日(火)

日本溶接協会茨城県支部主催による、溶接インストラクター派遣事業を本校溶接板金室で実施しました。アーク溶接(電気を使った溶接)業務

に従事するために必要な安全教育を、茨城県溶接協会インストラクター3名をお招きし、機械科1年生の溶接実習班9名が受講しました。今回の講習内容を十分活かし社会貢献できる溶接施術者として活躍できることを願っています。

受講した生徒は、「今回のアーク溶接講習会での貴重な体験を将来に活かしたい。これまで以上に安全に気を配り、溶接技術が上達するよう頑張っていきたい。」と話していました。

1学年 チャレンジセミナー実施！

本校では、早い時期から将来の進路を見据えて学習・進路への意識を高めようという観点から、1年生からチャレンジセミナーを実施しています。今回は2回目のセミナーで『働くことの目的・意義を理解する』『進路実現に向けて、社会が求める「4つの力」を使う機会づくりを行う』ことを目的に据え、雇用人材協会の高坂美幸先生をお招きし、11月25日に実施しました。講演では、4分野で働く先輩の紹介記事から働き続ける本当の目的と4つの力との連携などを考え、ワークシートを埋めていきました。最後まであきらめずに「4つの力」を活用し、行動していくと「なりたい自分」になることができるとまとめられ、生徒たちは、熱心に講演を聞いていました。

また、12月8日にはキャリアチャートとして進学希望と就職希望とに分かれ、進学希望者は常磐大学と八文字学園を見学し、就職希望者は住友金属工業株式会社鹿島製鉄所と茨城空港を見学してきました。それぞれ自分の進路を見据え、真剣な面持ちで見学していました。



走り切りました！マラソン大会



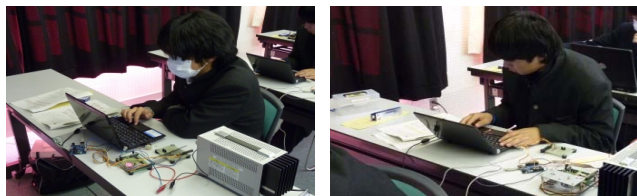
平成23年12月16日(金)に、第51回校内マラソン大会が実施されました。前身の大宮高校時代から続く伝統ある行事です。

男子は普通科3年の山崎 峻君(瑞竜中出身)が、女子は普通科3年の海野 愛さん(大宮二中出身)が第1位でゴールしました。生徒たちは普段と違う面持ちで走り切り、ゴール後は毎年恒例の保護者の方が前日から用意してくれたトン汁で体を温めました。

ものづくりコンテスト茨城大会開催

「高校生ものづくりコンテスト」とは、高等学校で学んだものづくりの技術・技能を競い合うものです。旋盤作業、自動車整備、電気工事、電子回路組立、化学分析、木材加工、測定の7部門で実施されます。県大会、関東などのブロック大会、全国大会があります。今大会は本校が会場となり12月13日(火)「電子回路組立部門」が県内8校から18名が参加して実施されました。

制御コンピュータ(マイコン)に、自分で設計・製作したスイッチなどの入力回路と、7セグメントLEDやモータなどの制御対象回路を接続し、課題の条件を満たすプログラムを制作して、コンピュータ制御システムを完成させる競技です。新人大会のため入力回路の設計・製作は行われずプログラムのみで競い合いました。本校からは情報技術科2年柴田倅哉君(大宮一中出身)と橋本勇希君(太田中出身)が代表として参加しました。



資格取得

全商 珠算・電卓実務検定

- 1級(普通計算部門・ビジネス計算部門2科目合格)4名
- 1級(普通計算部門合格)13名
- 2級(普通計算部門・ビジネス計算部門2科目合格)17名
- 2級(普通計算部門)7名
- 3級(普通計算部門・ビジネス計算部門2科目合格)5名
- 3級(普通計算部門)2名
- 3級(ビジネス計算部門)1名

増田昌子先生 文部科学大臣表彰

茨城県優秀教員として表彰された本校家庭科の増田昌子先生が、文部科学大臣表彰されることが決まりました！おめでとうございます。

進路

最新！進路状況

進路活動もいよいよ大詰めです。続々と結果が出てきました。12月21日現在の進路状況は下記のとおりです。

進学決定率 大学 100%

(常磐大学・茨城キリスト教大学・つくば国際大学)

短大 100%

専門学校 83.9%

合計 88.6%

就職決定率 82.5%

部活動情報 (11・12月)

フラスバンド部 クリスマスコンサート！



12月22日(金)にフラスバンド部によるクリスマスコンサートが本校中庭で行われました。クリスマスソング

などを演奏し部員によるクリスマスの電飾や飾りつけがクリスマスの雰囲気盛り上げていました！

ICT部 茨城新聞の取材を受けました！

本校では、地域全体で学校教育を支援する体制づくりを進めています。そこで、本校ICT部が地域連携推進事業の一環として地元の笠間焼陶芸家である宮本純也さんと一緒に作品作りを進めてきました。

通常の部活動では、パソコンを利用してものづくりを行います。例えば、パソコンで図面を描いたり、プログラムを作製してソフトを創ります。これらのものづくりは正確につくる事が大切です。しかし、「陶芸では正確につくることより感性でつくる事が大切だ。」と宮本さんに教えていただき、生徒達は、同じものづくりでも取り組み方が異なっていてとても新鮮な気持ちで取り組む事ができています。

現在は、完成した焼き物の中に小さなコンピュータであるマイコンを組み込んで、機能をもたせた置物になるよう試行錯誤しています。

この活動が取り上げられ、取材を受け茨城新聞に掲載されました！

